





安全上のご注意

必ずお守りください

注意

■照明器具など樹脂製品の下へ設置しない  
照明器具のかさなどが変形・変色することがあります。

■幼い子供には触れさせない  
やけどやけがなど思わぬ事故の原因になります。

■ごとくをはすしてなべなどを直接コンロに置いて使用しない  
不完全燃焼や機器焼損の原因になります。

お願い

・なべの種類によっては、傾いたり、すべりやすいものがあります。不安定な状態で使わないでください。中華なべなど底の丸いなべは、必ず取っ手を持ちながら調理してください。  
・煮こぼれをさせると機器を早くいためますので、煮こぼれをさせた場合は機器がさめてからできる限り早くふきとってください。  
・みそ汁を温めなおすときは火力を弱めにして、よくかき混ぜながら温めてください。強火で急に沸めなおすとなべ底に沈んだみそが突然噴き上がり、みそ汁が飛びちったり、なべがはねあがってひっくりかえることがあります。特に、だし入り豆そ(赤みそなど)に注意してください。  
・炎の熱や、煮こぼれなどによりバーナー本体が変色することがありますが、使用上問題ありません。  
・トップレートの上で、IHジャー炊飯器、卓上型IHクッキングヒーターなど電磁誘導加熱の調理機器を使わない。磁力線により本製品が故障する原因となります。

機器の設置

●設置前の準備と確認

・型式の呼び、ガス種、製造年月は機器右側面の銘板に表示してあります。  
・機器の銘板のガス種(ガスグループ)と供給ガスが合っているか確認します。  
・輸送のため各部分にあて紙や包装部材がありますので全部取り除いてください。

●部品の取り付け

●トップレートが確実に取り付けられているか確認します。また、しる受け皿は、トップレートの上にガタつきのないように刻印(マエ)を手前にしてのせます。そのとき、トップレートの切欠きとしる受け皿の切欠きを必ずあわせませ。ズレていますとごとくが取り付けできません。

注意

■しる受け皿はバーナーキャップにのせたり斜めにしないでセットしない  
バーナーの炎がしる受け皿の下にもぐり込み、火災や機器焼損の原因になります。

●ごとく

ごとくのツメをトップレートとしる受け皿の切欠きにあわせ、ガタつきのないように差し込みませ。

●バーナーキャップ

「マ▼エ」刻印を手前にしてバーナーキャップの突起物をバーナー本体の凹部に正しくはめ込み、必ず正常に燃焼していることを確認してください。  
※バーナーキャップが浮いたり傾いたりしていると点火不良や炎が不ぞろいになったり異常燃焼などが起こる場合もあります。

お願い

バーナーキャップは消耗品です。薄くなった、変形して炎が不ぞろいになった場合は、交換が必要です。ごとの販売店へご相談ください。

機器の設置

(つづき)

●設置場所

●強い風の吹き込まない場所・丈夫で水平な場所  
●付近にカーテンなど燃えやすいものがない場所  
●機器の上に湯沸器のない場所  
●機器を使用した場合ガス栓が加熱されない場所  
●落下物の危険のない場所  
●機器の上に樹脂製の照明器具のない場所  
●周囲に可燃物(木製の壁・モルタル、タイル、ステンレスなどを張り付けた壁・棚など)のある場合  
・トップレートより上面の側面および後面は15cm以上、上部はトップレート上面より100cm以上離す。  
・上記の距離がたもてない場合は壁面に別売の防熱板を取り付けて設置する。

防熱板の取付例

(後壁用防熱板) RB-60B 幅600×高さ550×厚み19mm  
(天井用防熱板) RB-15T 幅150×奥行550×厚み10.5mm  
(天井用防熱板) RB-60T 幅600×奥行550×厚み10.5mm  
(流し台・調理台用防熱板) RB-50S 幅40×高さ150×奥行500×厚み19mm  
(側壁用防熱板) RB-55S 幅550×高さ550×厚み19mm  
1cm以上の空間  
30cm以上  
0cm以上  
15cm以上  
80cm以上  
15cm以上  
1cm以上の空間  
0cm以上の空間  
0cm以上の空間  
不燃性の断熱材  
熱に弱い食卓テーブル(うるし、塗装など)の上でご使用の際は、不燃性の断熱材を敷いてください。

お願い

●防熱板はお買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にお問い合わせください。  
●指定の防熱板以外は絶対に使用しないでください。

使いかた

1. 準備

器具栓つまみが「止」の位置にあることを確かめ、ガス栓を全開にしてください。

2. 点火

器具栓つまみを押しながらくっく左へ「カチッ」と音がするまで回し、バーナーに点火したことを確かめてから立消え安全装置が働くまでそのまま2〜3秒押し続ける。

注意

■万一、点火しないときは器具栓つまみを一旦消火の状態に戻し、周囲のガスがなくなつてから再度点火操作をしてください。

3. 火力調節

器具栓つまみを回し火力調節する。

お願い

強火力バーナーを弱火にしたとき、バーナーキャップの中央に近い穴から出ている火が消えることがありますが、異常ではありません。

点火

カチッ

火力調節

使いかた

(つづき)

4. 消火

器具栓つまみを「止」の位置まで確実に回し、消火したことを確認する。

お願い

・幼いお子様のいたすらによる火災防止やガス漏れ防止のため、機器から離れたときは念のためお部屋のガス栓を閉めてください。  
・コンロバーナーは消火時にボンという音がすることがありますが、これは火が消えた時の音で異常ではありません。(コンロバーナーに風が当たったような場合は、ボンという音がしやすくなります。)

消火

止

開

立消え安全装置について

●立消え安全装置

煮こぼれなどで火が消えると、ガスを自動的に止めます。

●立消え安全装置が作動したら…

使用中、火が消えたときは? すぐに器具栓つまみを「止」の位置 開 閉 にし、消火の状態にしてください。

再点火するときは? 周囲にガスがなくなるまでしばらく待って、炎検知部の汚れをふきとってからご使用ください。

お願い

●立消え安全装置(炎検知部)に水滴や煮こぼれがつくと、点火しにくくなったり、消火することがあります。なべの底についた水滴はふきとってから、ごとくの上にのせてください。  
(煮こぼれにも注意してください)  
●炎検知部に固いものをぶつけないでください。立消え安全装置(炎検知部)に、変形したり、点火しにくくなります。

日常の点検とお手入れのしかた

日常の点検

●ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。  
※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者にお問い合わせください。

●点検・お手入れの前には、必ずガス栓を閉めて機器が冷えてから行ってください。  
●けがをしないように手袋などをはめて行ってください。また、各製品の突起物には注意し、強く当たらないよう気を付けてください。けがをすることがあります。  
●機器本体に水をかけたり、洗剤を流さないでください。  
●お手入れ時は、バーナーキャップごとくしる受け皿・トップレートは取りはずします。それ以外の部品は絶対に取りはずさないでください。  
・取りはずした部品は「機器の設置」を参照して取り付けてください。

お手入れ

●アルカリ性洗剤を使用しますと機器の塗装がはがれることがありますので使用しないでください。  
●機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れをふきとってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。  
もしはがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、または当社の支社・支店・営業所・出張所で新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

●トップレートを取りはずし、お手入れされた場合、取り付け時は四隅をしっかりと押さえて確実に取り付けてください。また、しる受け皿についても確実に取り付けてください。(P.4参照)

お願い

●トップレートが確実に取り付けられているか確認する  
●しる受け皿はバーナーキャップにのせたり斜めにしないでセットしない  
バーナーの炎がしる受け皿の下にもぐり込み、火災や機器焼損の原因になります。

日常の点検とお手入れのしかた

(つづき)

立消え安全装置

■煮こぼれなどの汚れは布でふきとる。  
■汚れのひどい場合は歯ブラシなどの柔らかいブラシで掃除してください。

立消え安全装置

歯ブラシ

お願い

●固いブラシでは決してみがかないでください。(故障の原因)  
●水気は必ずふきとってください。

機器本体・ごとく

■中性洗剤(食器野菜洗い用)で汚れを落とし乾いた布で水気を十分ふきとります。

バーナーキャップ

水洗いする  
(煮こぼれで目づまりしたり汚れがひどい場合は、ブラシまたはキリ状のもの(はり金など)で掃除する)

水洗いする  
ブラシで目づまりを取り除く  
キリ状のもので目づまりを取り除く

警告

●機器ごと丸洗いはしない  
丸洗われた場合、バーナー本体から水が入りガスの通路を妨げ、異常燃焼を引き起こし火災の原因になります。

お願い

●バーナーキャップをお求めになる場合は下記のものを使用してください。  
●水洗いした後は必ず水気をとってください。(異常燃焼の原因)  
●取り付け後、正常に燃焼するか確認してください。

品名	部品コード	希望小売価格(税込)
RTS-1DB	151-305-000	¥525
RTS-1DC	151-370-000	¥945

故障かな?と思ったら

警告

●使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止する  
あわてずガス栓を閉めてください。

調べてみると故障でない場合がよくあります。修理を依頼する前に、もう一度チェックしてください。

現象	原因	処置
・点火しない	ガス栓の開き忘れ	お部屋のガス栓を全開にしてください。
・点火しにくい	LPガスがなくなりかけている	新しいボンベに交換してください。
・点火してもすぐ消える	バーナーキャップの取り付け不良	浮き、傾きのないように正しくセットしてください。
・炎が安定しない	しる受け皿の取り付け不良	正しくセットしてください。
・異常音をたてて燃える	アルミはく製しる受け皿を使用している	アルミはく製しる受け皿を使用しないでください。
・なべにススが付着する	バーナーキャップの炎口部が水滴でふさがっている	炎口部の水滴をふきとってください。
・使用中、炎が消える	立消え安全装置(炎検知部)がぬれたり、汚れたりしている	立消え安全装置(炎検知部)のお手入れをしてください。
・ガスの臭いがする	ゴムの管の中に空気が残っている	点火操作を繰り返してください。 ※はじめての場合は点火するまでしばらく時間がかります。
	バーナーキャップの炎口づまり	炎口を掃除してください。
	ゴムの管の折れ曲がり、つぶれ	ゴムの管の折れ曲がり、つぶれを直してください。
	バーナーキャップの取り付け不良	浮き、傾きのないように正しくセットしてください。
	バーナーキャップの炎口づまり	炎口を掃除してください。
	立消え安全装置(炎検知部)がぬれたり、汚れたりしている	立消え安全装置(炎検知部)のお手入れをしてください。
	ガス栓がひび割れたり、穴があいている	ガス栓を閉め、新しいゴムの管と交換してください。
	ゴムの管が確実に接続されていない	ゴムの管を確実に接続してください。

なお、異常のあるときやおわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの当社にご連絡ください。不完全な取組は事故のもとになります。

故障かな?と思ったら

(つづき)

こんなときは異常ではありません

点火しにくい	朝一番で使用するときはやがはじめて使用するときは、ゴムの管に空気が入っていて点火しにくいことがあります。点火操作を繰り返してください。
点火・消火の時、音がある	点火時・消火時に「ボン」という音がすることがありますが、これは点火音、消火音で異常ではありません。(消火時にはしばらくしてから音がする場合もあります。)
炎が赤い	加湿器を使用している場合は水分中のカルシウムにより炎が赤くなる場合があります。
炎が均一でない	バーナーの炎は、立消え安全装置(炎検知部)、ごとく部分などで炎が短くなっています。異常ではありません。
使用中「シャー」という音がある	燃焼に必要な空気が通過する音で、異常ではありません。
点火後や消火後にキシミ音がある	加熱や冷却される際に、金属が膨張・収縮して起こる音です。
バーナー本体(ステンレス製)が変色する	炎の熱や煮こぼれにより、バーナー本体が変色することがありますが、使用上問題ありません。

アフターサービス

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」をもう一度ご覧になって確認してください。それでも不具合のある場合や不明な場合は、ご自分で修理なさらずにもよりの販売店、またはフリーダイヤルへご相談ください。  
アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。  
(1) 製品名・ガス種類 (4) ご住所・お名前・電話番号・道順  
(2) 型式の呼び(銘板表示のもの)及び品名 (5) 訪問ご希望日  
(3) 故障または異常の内容(できるだけくわしく)

保証について

当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間と一定条件のもとに無料修理に応ずることをお約束します。(詳細は保証書をご覧ください。)  
保証書を紛失されたときと無料修理期間であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品保有期間は、当製品の製造打ち切り後5年間となっています。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です)

転居されるとき

ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。ガスの種類(ガスグループ)が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。この場合、保証期間内でも、調整・改造に要する費用は有料となります。

アフターサービスなどについてわからないとき

お買い上げの販売店が別添の「連絡先一覧表」を参照していただき、もよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。  
また、リンナイフリーダイヤル0120-054-321をご利用ください。

お客様の個人情報の取り扱いについて

●当社は、お客様よりお寄せいただいたお客様の個人名・ご住所・電話番号などの個人情報、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。  
●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

仕 様

品 名	RTS-1DB、RTS-1DC		使 用 ガ ス	1時間当たりの	型式の呼び	
型式の呼び	RTS-1DB		使用ガスグループ	ガス消費量		
型 式 名	RTS-1DB		都市ガス用	L3 (4A・4B・4C)	2.56kW	RTS-1DB
種 類	一口ガスこんろ			L2 (5A・5AN・5B)	2.56kW	
点 火 方 式	圧電点火方式			L1 (6B・6C・7C)	3.02kW	
安全装置	立消え安全装置			5 C	3.02kW	
外形寸法	高さ102mm×幅330mm×奥行341mm			6 A	2.94kW	
質量(本体)	2.5kg			12 A	3.26kW	
ガス接続	9.5mmφガス用ゴム管			13 A	3.50kW	
付 属 品	取扱説明書(保証書付)			L P ガ ス 用	3.51kW	